

日本脱カルト協会主催

第一回カルト問題研修会

「学校におけるカルト問題―その実態と対策―」

日時 2007年10月27日(土) 13:00-17:00

場所 立正大学9号館B22教室 (〒141-8602 東京都品川区大崎4-2-16)

JR 山手線 [大崎] 又は [五反田] 駅下車、いずれも西口より徒歩7分

開催趣旨

大学構内で学生が自らの信仰を語り、友人に勧めること自体は問題がないものの、人に勧める場合は、宗教団体名や活動内容等を相手に明確に伝えなければならない。こうした基本的なルールを守らない宗教団体やセミナー団体が現在大学構内で散見され、様々なトラブルをおこしている。また、高等学校においても同様で、強引な勧誘手法が目立ってきている。

残念ながらこのような諸団体の活動実態（勧誘手法、組織内の教化方法、離脱を防ぐ操作等）はまだ十分に知られてはおらず、対処方法についても暗中模索の学校が少なくないのではなかろうか。

今回はこうした状況をふまえ、特別講演とパネルディスカッションを通して、学校教育関係者やカウンセラーの方々にカルト問題についての認識を深めてもらうと共に、対応に役立ててもらえればと考え、研修会を企画した次第である。多くの方々のご参加を期待したい。

プログラム

13:00-13:10 開会挨拶、開催校挨拶

13:10-14:30 特別講演

「キャンパス内勧誘への対応—大阪大学での対応から」（仮題）
大和谷厚（大阪大学教授）

14:40-16:40 パネルディスカッション

司会 西田公昭（静岡県立大学准教授） 櫻井義秀（北海道大学教授）

パネラー

「大学によるカルト問題対応調査から」 渡辺浪二（フェリス女学院大学教授）

「学内における勧誘の手法」 瓜生崇（日本脱カルト協会会員）

「高等学校の対応」 楠山泰道（日本脱カルト協会代表・立正福祉会全国連絡協議会会長）

「学生相談の立場から」 平野学（慶応大学学生相談室 臨床心理士）

「キャンパス内勧誘と信教の自由」 山口貴士（弁護士）

16:40-17:00 総括と閉会挨拶

参加方法

参加希望の方は、文書にて氏名、年齢、職種、所属（勤め先名や学校名）、連絡先住所、電話、ファックス、Eメールアドレス、協会員か否か、等ご記入の上、下記日本脱カルト協会事務局まで、事前申し込み願いたい（メール可）。

参加費（資料代等）は一般 3,000 円（当日で可） 学生無料（要学生証提示）。

問合せ連絡先

〒242-0021 神奈川県大和市中央 2-1-15 パークロード大和ビル 2 F

大和法律事務所 滝本太郎 気付 日本脱カルト協会 URL : <http://www.jsopr.org>

FAX : 046-263-0375

Email : takitara@yha.att.ne.jp